



北陸電力株式会社 様

エネルギー

## フルHDの高解像度映像で情報を共有 素早く、正確に、多くの拠点との遠隔会議を実現



サブモニターで資料を確認しながら会議を実施



専用ラックを使ってディスプレイの上にカメラを設置



HDコム本体とデジタル入力レコーダーをつないで  
会議収録が可能

### ご導入のきっかけ

北陸地方全域に電力を供給する北陸電力株式会社様は、富山県、石川県、福井県、岐阜県の4県に東京都を入れて、70拠点以上の事業所を構えています。また、火力や水力、原子力、太陽光、風力など、各所にさまざまな発電所を設置し、安定した供給により人々の暮らしを支えています。拠点数の多い電力会社の業務では、遠隔地とのスムーズな会議が不可欠ですが、発電所の多くは市内から離れているため、北陸電力様では以前からテレビ会議システムを活用しておりました。しかし、これまでのシステムでは会議の際に資料をモニターに映すと見づらく、情報を正確に確認するためには双方で事前に資料を用意する必要があるなど、画質の面で大きな課題を抱えていました。そのため、テレビ会議システムの高画質化を目指し、HD映像コミュニケーションユニット(HDコム)の導入を決定されました。

### システム選定のポイント

各拠点のテレビ会議室には、会議中の映像を映すメインディスプレイの他に、会議参加者が手元のモニターで資料を確認できるようサブモニターを複数台配置しています。映し出す資料は文字ベースのものだけでなく、発電所の映像や画像も多く、高精細でなければ議題の箇所を確認することができません。そのため、HDMI端子でパソコンとつなぎ、高解像度な情報を瞬時に確認できるHDコムは、スムーズな会議進行に大きく貢献すると考えられました。また、従来から使われていた既存のMCU(多地点接続装置)に全拠点のHDコムをつなぐというご要望に対しても問題なく対応でき、HDコムの接続性の高さを実感されました。北陸電力様では、テレビ会議室が1日中埋まることもあるほど、遠隔会議は日常の業務に欠かせないものとなっています。テレビ会議が停止すると業務に大きな支障をきたすため、保守サービスなどの高いサポート力も、システム選定における大きなポイントとなりました。

### お客様情報



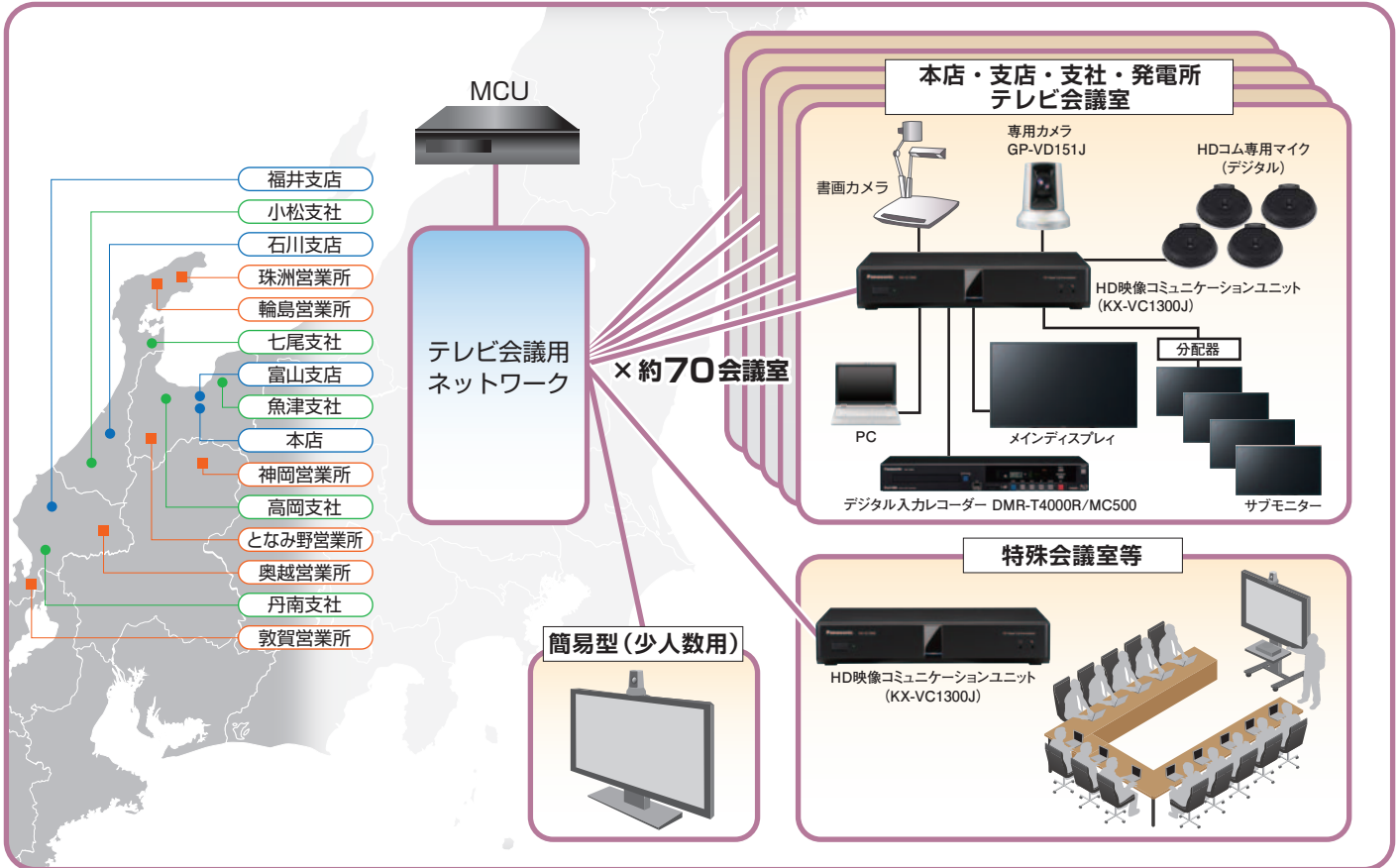
1951年に設立された北陸電力株式会社様は、「常にお客様の立場や気持ちに立って考える“マーケット・イン”」を原点に、低コスト、良質、クリーンなエネルギーを供給することで地域社会の発展に貢献されています。安全最優先を前提とした電力の安定供給と、地域のニーズを踏まえた営業活動を目指し、60年以上にわたり北陸地方の人々の暮らしを支えています。



北陸電力株式会社 情報通信部の皆さま

部長 徳光 吉成 様 (左から3番目)  
副部長 坂井 昭治 様 (左から2番目)  
統括(課長) 熊田 俊則 様 (左から4番目)  
副課長 恒川 信裕 様 (左から1番目)  
ご担当 歸山 薫 様 (左から5番目)

システム概要



ご導入の効果

北陸電力様では、支店間、部署間などの会議で日常的にHDコムを活用されています。また、“すぐに、高画質に、多くの拠点と”会議ができるHDコムは、台風などの不測の事態でも、円滑な緊急会議の開催を実現しています。専用リモコンは、ボタンを押すだけですぐに映像や資料を切り替えられ、パン・チルトボタンで発言者のアップ映像から全体映像への切り替えも簡単で、急を要する会議がスムーズに進行できると好評いただいています。こういった重要な会議の際には、後で見返して内容を確認することも必要となるため、レコーダーを導入し、必要に応じて会議映像の録画も行っています。HDコムにダイレクトに接続できるデジタル入カレコーダーは、フルHD画質のまま高画質に保存することができます。さらに、日時情報を映像信号に焼き込む機能を搭載したレコーダーも活用し、正確な収録日時が見える後日確認を可能にしました。このほか、北陸電力様では、最大で75台のHDコムを同時接続できるため、社内の方針発表や研修など、1ヵ所から多くの拠点に向けて発信する使い方もHDコムの効果的な活用方法だと考えられています。本店の大会議室に全拠点から集まることなく、社員が分かるまでしっかりと伝えていくことができ、活用の幅が広がっています。今後も、HDコムの特性を活かしたさまざまな使い方によって、さらなる効果が得られると期待されています。

納入システム



パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

- 省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO<sub>2</sub>排出量削減を目指します。
- 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。
- パナソニック製品は、特定の環境負荷物質\*の使用を規制するRoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。\*鉛・カドミウム・水銀・六価クロム・特定臭素系難燃剤

お問い合わせは

パナソニック  
ビデオ会議システム ご相談センター

電話 0570-087-800

携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付：9時～17時30分  
(土・日・祝祭日・年末年始・弊社休業日は除く)

ホームページからのお問い合わせは <http://sol.panasonic.biz/visual/soudan>